

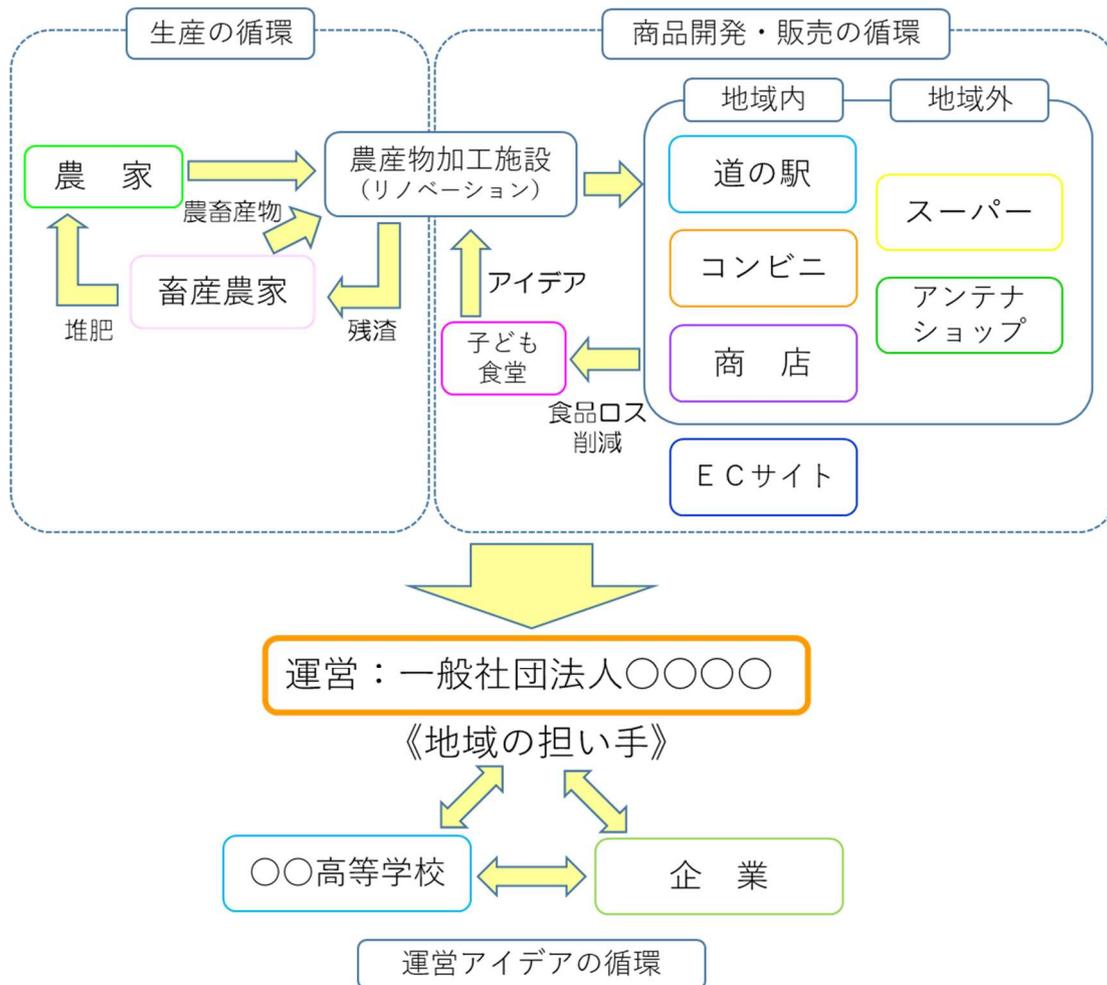
構想概要等説明書

市町村名	〇〇市	構想名	農産物加工施設のリノベーションによる地域活性化プロジェクト
------	-----	-----	-------------------------------

【①構想の内容】

イメージ図

《新たな担い手を設置するパターン》



事業概要

- ・農産物加工施設のリノベーションを機に、商品開発や販路の拡大、材料となる農畜産物の生産や生産過程で生じる残渣の活用などの取組を行う一般社団法人を設立する。
- ・その取組にあたる人員を法人職員として雇用するとともに、地元の高等学校や企業のアイデアも取り入れながら運営を行う。
- ・地域に新たな循環を作り上げ、〇〇市産の農畜産物の消費や生産を拡大させるとともに、子ども食堂や食品ロス削減といった新たな取組により、さらに地域の担い手の受け皿を増加させる。

【②事業実施の背景】

- ・人口減少や少子高齢化の進行により、農業・畜産業の担い手不足に直面している。
- ・特産物である●●や▲▲の生産量が年々減少しており、ゼロとなる可能性がある。
- ・共働き世帯が増加し、子育て環境の整備が急務である。
- ・製造過程で生じる残渣や食品ロスにより、環境負荷が高まっている。

【③期待される効果】

- ・高校生や企業のアイデアを活用し、〇〇市産の農畜産物や加工品の認知度向上や消費拡大を図ることにより、●●や▲▲の生産量を維持し、新たな担い手の確保につなげる。
- ・残渣の活用や食品ロスの削減を図ることにより、飼料や肥料のコストを削減し、子ども食堂の支援につなげる。

【④実施体制・役割】

- ・商品開発・販売については、加工品等のマーケティングを進めるほか、地域内外の小売店等を中心に子ども食堂へ食材等を提供する仕組みを検討する。
- ・残渣の活用については、酪農組合や飼料製造会社を中心に原料の収集方法や飼料の製造などの作業工程を検討する。
- ・県には、6次産業化等の補助金活用への助言と国との調整、残渣の飼料や肥料としての活用への技術的助言、商品開発におけるマーケティングの助言をお願いしたい。

- ※ 1 複数の構想を応募する場合は、それぞれ別葉にしてください。
- ※ 2 行数が足りない場合は適宜変更してください。
- ※ 3 参考資料等がある場合は添付してください。
- ※ 4 ④実施体制・役割の欄には、県に担ってほしい役割も具体的に記載してください。

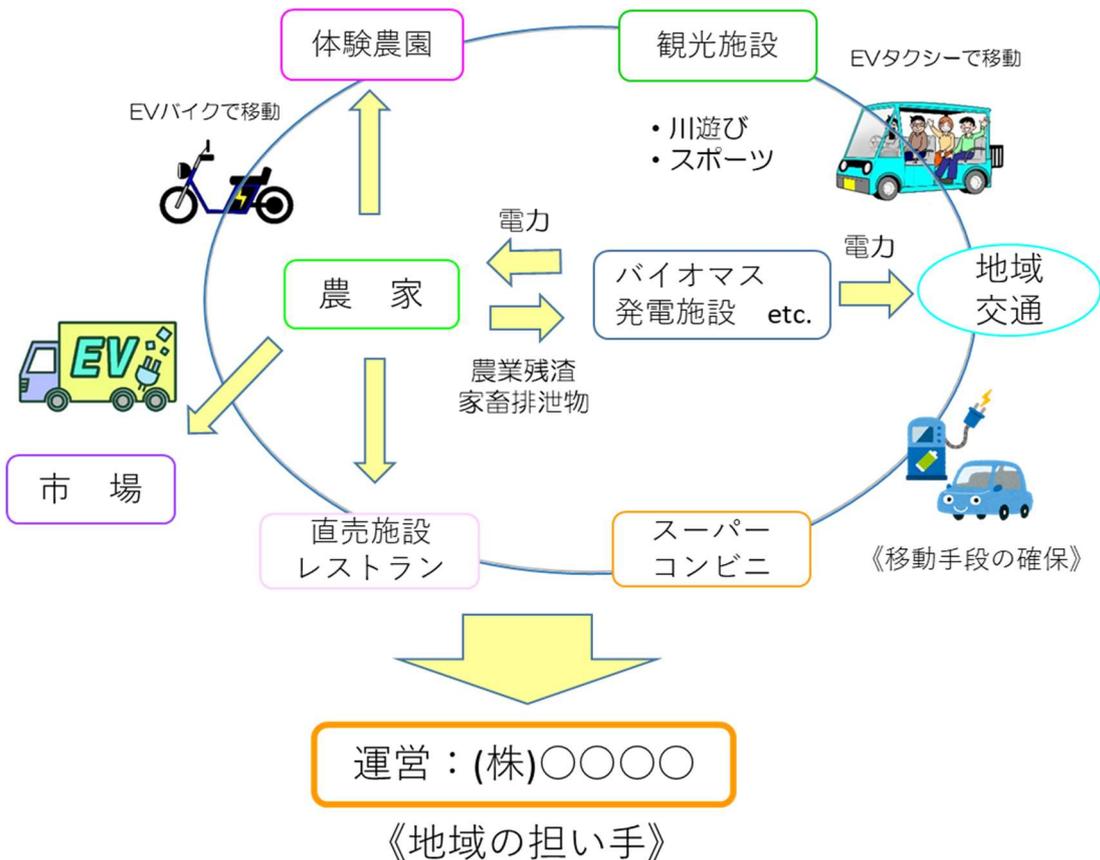
構想概要等説明書

市町村名	〇〇町	構想名	バイオマス発電と地域交通を組み合わせた地域活性化プロジェクト
------	-----	-----	--------------------------------

【①構想の内容】

イメージ図

《他地域の企業等が参入するパターン》



事業概要

- ・ 農業等によって排出される農業残渣や家畜排泄物を燃料としたバイオマス発電施設を整備し、発電業務や、発電された電力を利用したEV自動車（バス、タクシー、トラック）の運行を行う会社を設立し、その業務にあたる職員を雇用する。
- ・ 地域交通においても、地域住民や観光客の移動手段として、バイオマス発電を利用したEV車両を活用する。

【②事業実施の背景】

- ・農業残渣や家畜排泄物が大量に発生し、その処理が課題となっている。
- ・バス事業者の撤退が決定しており、自家用車を運転できない町内高齢者の足を確保する必要があるが、町単独での路線維持では町財政を圧迫する可能性がある。
- ・農山漁村体験や自然を活用し、グリーンツーリズムやエコツーリズムを推進しようとしているが、観光施設までの公共交通機関の接続がない。

【③期待される効果】

- ・農業残渣や家畜排泄物が、発電燃料として有効に活用され、環境への負荷が低減する。
- ・バスの運行経費等を売電収入で補うことにより、財政負担の軽減を図りながら地域公共交通を維持できる。
- ・EVバス・乗合タクシーなどを走らせることにより、町内観光施設の循環性が高まる。

【④実施体制・役割】

- ・発電施設の運営については、運営にあたる(株)〇〇〇〇とともに発電コストの低減や燃料の安定調達について関係団体と調整を行う。
- ・地域公共交通の確保については、町内のコンパクトシティ実現や人流の活発化等の検討も進めながら、運行にあたる(株)〇〇〇〇と運行形態や運行経費などの調整を行う。
- ・県には、バイオマス発電導入への助言と国との調整、地域公共交通サービス確保に関する助言、EV充電スポット増設への助言をお願いしたい。

- ※ 1 複数の構想を応募する場合は、それぞれ別葉にしてください。
- ※ 2 行数が足りない場合は適宜変更してください。
- ※ 3 参考資料等がある場合は添付してください。
- ※ 4 ④実施体制・役割の欄には、県に担ってほしい役割も具体的に記載してください。

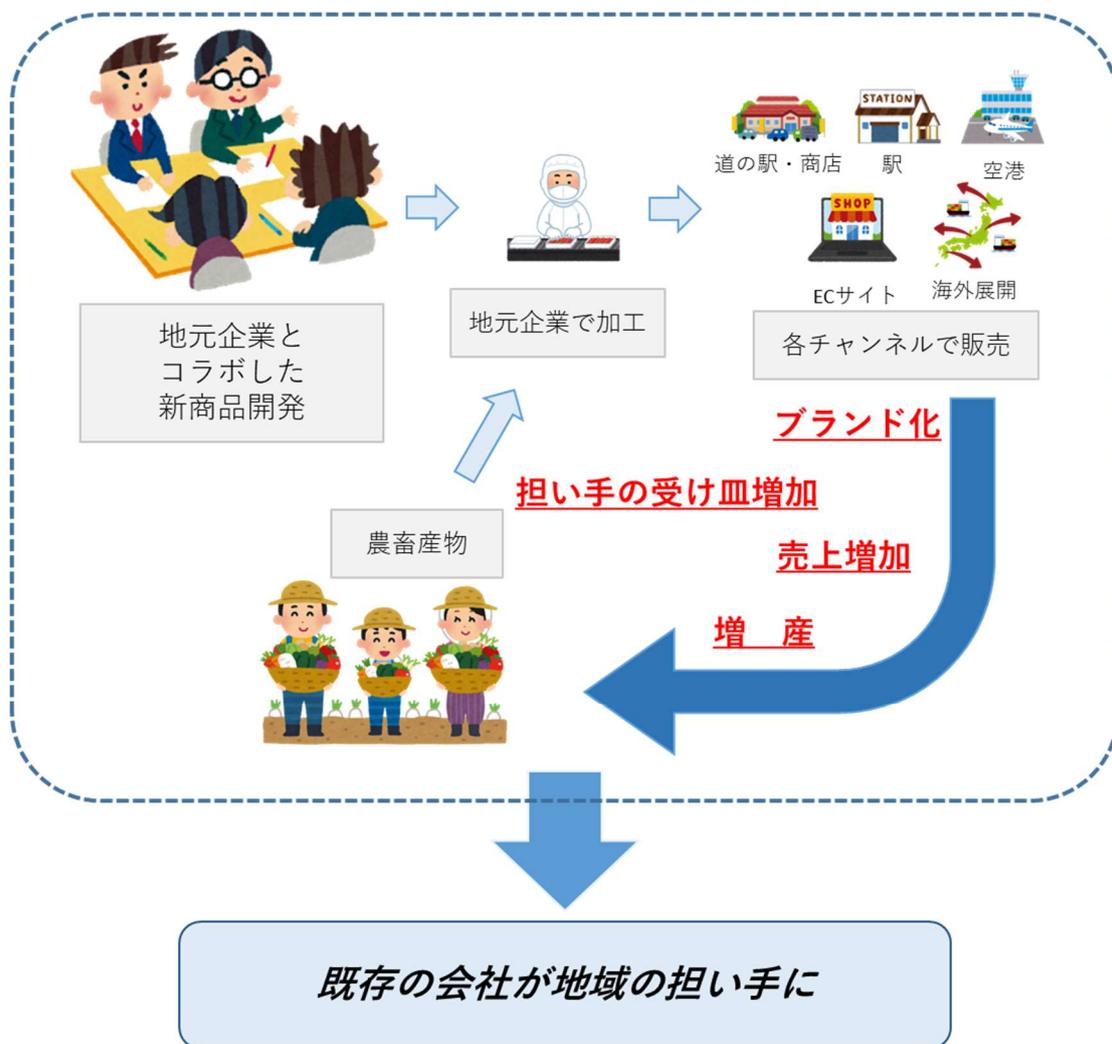
構想概要等説明書

市町村名	〇〇市	構想名	地元特産物を活用した商品開発による所得増加・担い手受け皿増加プロジェクト
------	-----	-----	--------------------------------------

【①構想の内容】

イメージ図

《地域内企業等が確保するパターン》



事業概要

- ・ 地元企業とコラボして、本市の特産物である●●や▲▲を活用した新商品を開発する。
- ・ 開発した商品は地元工場加工し、商店・道の駅等で販売する。
- ・ 国内主要駅・空港、さらには海外展開を視野に入れて、ブランド化戦略を検討する。
- ・ デジタルマーケティングを研究し、ECサイトを活用した販売も行っていく。
- ・ 開発した商品は市のふるさと納税返礼品に採用する。

【②事業実施の背景】

- ・新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光客が戻りつつあるが、先般実施したアンケート調査結果によると、お土産品が少ないとの声が多くあった。
- ・県内他市町村と比べて農業所得が低く、稼ぐ力を高めていく必要がある。
- ・当市へのふるさと納税額は県内他市町村と比べて、非常に少ない金額となっており、魅力的な返礼品を採用する必要がある。

【②期待される効果】

- ・特産物の●●や▲▲を活用した新商品を開発し、ブランド化を図ることで、売上増加や生産量の増大が期待できる。また、新商品開発や販売のため各企業で雇用が見込まれる。
- ・ブランド化を進め、ECサイトでの販売も開始することで、地元企業及び農家の所得増加が期待できる。

【④実施体制・役割】

- ・商品開発・販売については、地元企業を中心に加工品等のマーケティングを進めるほか、地域内外の小売店等に商品を販売できる仕組みを検討する。
- ・県には、6次産業化等の補助金活用への助言と国との調整、商品開発におけるマーケティングの助言をお願いしたい。

- ※ 1 複数の構想を応募する場合は、それぞれ別葉にしてください。
- ※ 2 行数が足りない場合は適宜変更してください。
- ※ 3 参考資料等がある場合は添付してください。
- ※ 4 ④実施体制・役割の欄には、県に担ってほしい役割も具体的に記載してください。

令和 6 年度事業実施スケジュール

市町村名	〇〇市	構想名	農産物加工施設のリノベーションによる地域活性化プロジェクト
------	-----	-----	-------------------------------

1 補助事業の実施時期

事業開始予定日 令和 6 年 6 月 1 2 日
 事業計画完成予定 令和 7 年 2 月頃
 事業完了予定日 令和 7 年 3 月 1 0 日

番号	実施項目・月	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	運営会議の開催		➡		➡		➡		➡	➡	
2	関係団体との調整 (随時)	➡									
3	事業計画とりまとめ									➡	
4	予算要求									➡	
5	コンサル委託契約手 続		➡								
6	コンサル打ち合わせ				➡						

2 実施内容

番号	実施項目	実施内容、方法等
1	運営会議の開催	2ヶ月に1回程度、運営会議を開催する。 7月：運営会議設立、構想の提示、9月：取組内容の検討 11月：課題整理、1月：まとめ、2月：事業計画完成
2	関係団体との調整 (随時)	県、高等学校、連携企業、JA、酪農組合、子ども食堂等の関係団体と随時調整を行いながら、事業を進める。
3	事業計画とりまとめ	上記1・2で検討を進めてきた内容を事業計画の形に取りまとめていく。
4	予算要求	令和7年度事業実施に向けた予算要求を行う。
5	コンサル委託契約手 続	コンサルとの契約を締結するための各種手(入札等)を行う。
6	コンサル打ち合わせ	事業モデル構築、マーケティング、市場調査・分析等に向けた打ち合わせを行っていく。

※期間内で実施する内容を記載ください。

※実施時期については、各実施項目の実施期間を  を用いて、記入ください。

※番号は1と2の内容が一致するように記載してください。

令和6年度N e x t 担い手確保対策事業補助金 収支予算書

市町村名	〇〇市	構想名	農産物加工施設のリノベーションによる地域活性化プロジェクト
------	-----	-----	-------------------------------

1 収入

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
県補助金	1,000,000円	N e x t 担い手確保対策事業補助金
〇〇市	4,057,500円	一般財源
合計	5,057,500円	

2 支出

(単位：円)

区 分	金 額	積 算
会場借り上げ	50,000円	10,000円×5回
会議茶菓代	7,500円	150円×10人×5回
コンサル委託費 (マーケティング等)	5,000,000円	・人件費 4,500,000円 (30,000円/日×30日×5ヶ月) ・旅 費 250,000円 (50,000円(泊付き)×5回) ・諸経費 250,000円
合計	5,057,500円	